



5月の園だより

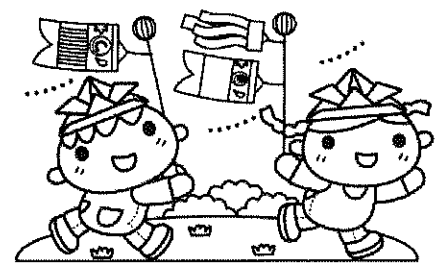
幼保連携型
認定こども園 うしぼり園
令和4年5月 TEL 64-2337

風薫る季節。頬をなでる風にも柔らかさが感じられます。本来であれば、子どもたちは新しい環境にも慣れ、進級した喜びが確実に意欲として高まってくる頃ですが、コロナ感染症の影響での学級閉鎖で4月の後半は少人数での保育になってしまいました。また、休園の際にはご理解、ご協力を頂きありがとうございました。コロナの収束を祈るばかりです。

園でもこの先、行事等をやむおえなく中止や規模を縮小させて頂くこともあるかもしれませんが、その分、子どもたち一人ひとりとじっくり向き合い、保育をしていきます。ご理解、ご協力をお願いいたします。

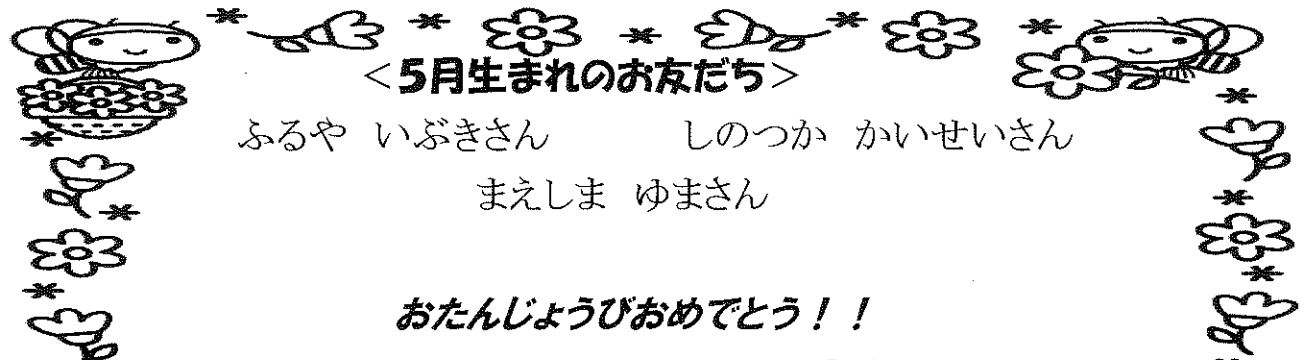
5月の予定

<お願い>
登園、降園の際には門は、必ず閉めて頂くようご協力をお願いします。



- 2日(月)こいのぼり集会
- 9日(月)体を動かそう
- 10日(火)年長児習字
- 17日(火)体を動かそう
- 20日(金)手作り弁当
- 24日(火)音研指導
- 25日(水)食育学習(さくら組)
- 26日(木)年長児習字
尿検査容器配布(さくら、あやめ、すみれ組)
- 27日(金)誕生会
避難訓練
- 30日(月)尿検査提出日(さくら、あやめ、すみれ組)

<父母の会新役員紹介>
会長 生駒 亜耶さん 副会長 大崎 花美さん 会計 萩原 沙織さん
先日お配りいたしました、承諾書にて過半数以上の承諾を頂きました。今年度一年間よろしくお願いいたします。



<5月生まれのお友だち>
ふるや いぶきさん しのつか かいせいさん
まえしま ゆまさん
おたんじょうびおめでとう!!
★お誕生会を26日(木)午前10:15よりホールで行います。
参加される方は担任までお知らせ下さい。

<園だよりのコラムによせて> 令和4年4月11日(月)

また時は巡り春が来た。さくら組15人が園を去っていった。証書受け取りも上手にできた。さて、保育雑誌の記事より次のようなことを紹介してみよう。

乳幼児期は、「非認知能力」、「社会情動的スキル」と呼ばれる資質能力を育てるには最高の時期です。非認知能力とは学力テストなどでは数値化されない、こどもの将来や人生を豊かにする力。具体的には「目標をもって取り組む」、「意欲を見せる」、「周りの人と円滑なコミュニケーションをする」といった力のこと。一方社会情動的スキルとは、一時的で急激な感情を特に情動という。人間でいえば喜び、悲しみ、怒り、不安、というような激しい感情の動きのことである。

情動の表出の仕方は社会的、時代的環境に左右される。新生児の情動は興奮だけであるが、そこから快と不快の2方向が分化し、さらに快から得意、大人に対する愛情や喜びが分化する。また、不快からは怒り、謙悪、恐怖、嫉妬が分化する。そして2歳ぐらいまでには人間としての基本的な情動が出そろうといわれる。なお、幼児期になると羨望、失望、不安、羞恥、希望等の情動も発現し、5歳ごろまでには大人にみられる情動のほとんどが出そろってくるのである。遊びの中、他者とのかかわりあいの中で育つ子どもの心身の発達には、先を見通した接し方が大事である。

理事長 香取 一成

